

## 中学校教諭一種免許状課程

教育職員免許法第5条別表第1「大学において修得することを必要とする最低単位数」	
「教職に関する科目」	31
「教科に関する科目」	20
「教科又は教職に関する科目」	8

### 全免許共通 教育職員免許法施行規則第66条6

施行規則で定める科目	授業科目（○は必修）	単位数	履修年次
日本国憲法	○日本国憲法	2	1・2・3・4
体育 (実技Ⅰ～Ⅳから 1単位以上を修得)	○運動と人間－講義	2	1・2・3・4
	運動と人間－実技Ⅰ	1	1・2・3・4
	運動と人間－実技Ⅱ	1	1・2・3・4
	運動と人間－実技Ⅲ	1	1・2・3・4
	運動と人間－実技Ⅳ	1	1・2・3・4
外国語コミュニケーション(右から 2単位以上を修得)	英語コミュニケーションa	2	1・2・3・4
	英語コミュニケーションb	2	1・2・3・4
	総合英語Ⅰa	2	1
	総合英語Ⅰb	2	1
	総合英語Ⅱa	2	1・2・3・4
	総合英語Ⅱb	2	1・2・3・4
	中国語Ⅰa	2	1・2・3・4
	中国語Ⅰb	2	1・2・3・4
	韓国語Ⅰa	2	1・2・3・4
	韓国語Ⅰb	2	1・2・3・4
	スペイン語Ⅰa	2	1・2・3・4
	スペイン語Ⅰb	2	1・2・3・4
	フランス語Ⅰa	2	1・2・3・4
フランス語Ⅰb	2	1・2・3・4	
情報機器の操作	○情報リテラシー	2	1・2・3・4

### 教職に関する科目 施行規則第6条「31単位」

#### ・第2欄 教職の意義等に関する科目 以下の3事項を全て含み「2単位」

- (1) 教職の意義及び教員の役割
- (2) 教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。）
- (3) 進路選択に資する各種の機会の提供等

授業科目（○は必修）	含む事項	単位数	履修年次
○教職入門（中・高・養）	(1) (2) (3)	2	1

#### ・第3欄 教職の基礎理論に関する科目 以下の3事項を全て含み「6単位」

- (1) 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想
- (2) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）
- (3) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項

授業科目（○は必修）	含む事項	単位数	履修年次
○教育基礎論（中・高・養）	(1)	2	1
発達と教育の心理	(2)	2	1・2・3・4
教育心理学（中・高・養）	(2)	2	1
○教育経営論（中・高・養）	(3)	2	2

・第4欄上 教育課程及び指導法に関する科目 以下の5事項を全て含み「12単位」

- (1) 教育課程の意義及び編成の方法
- (2) 各教科の指導法 (→次表※参照)
- (3) 道徳の指導法
- (4) 特別活動の指導法
- (5) 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)

授業科目 (○は必修)	含む事項	単位数	履修年次
○教育課程論 (中・高・養)	(1)	2	1
○道徳教育の指導法 (中学校)	(3)	2	2・3
○特別活動の指導法 (中・高・養)	(4)	2	2
○教育方法論 (中・高・養)	(5)	2	2

※(2) 各教科の指導法

教科	授業科目 (○は必修、△は2単位以上を修得)	単位数	履修年次
国語	○国語科指導法Ⅰ	2	2・3
	○国語科指導法Ⅱ	2	2・3
	△国語科指導法Ⅲ	2	2・3・4
	△国語科指導法Ⅳ	2	2・3・4
家庭	○家庭科指導法Ⅰ	2	2・3
	○家庭科指導法Ⅱ	2	2・3
	△家庭科指導法Ⅲ	2	3・4
	△家庭科指導法Ⅳ	2	3・4
英語	○英語科指導法Ⅰ	2	2・3
	○英語科指導法Ⅱ	2	2・3
	△英語科指導法Ⅲ	2	2・3・4
	△英語科指導法Ⅳ	2	2・3・4

・第4欄下 生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目 以下の3事項を全て含み「4単位」

- (1) 生徒指導の理論及び方法
- (2) 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法
- (3) 進路指導の理論及び方法

授業科目 (○は必修)	含む事項	単位数	履修年次
○生徒・進路指導	(1) (3)	2	2
○教育カウンセリング	(2)	2	1

・第5欄 教育実習 教育実習事前及び事後指導1単位を含み「5単位」

授業科目 (○は必修)	単位数	履修年次
○教育実習事前・事後指導	1	3・4
○教育実習 (中学)	4	3・4

・第6欄 教職実践演習 「2単位」

授業科目 (○は必修)	単位数	履修年次
○教職実践演習 (中・高)	2	4

教科に関する科目 施行規則第4条「20単位」

・教科の種類に応じ、「教科に関する科目」それぞれにつき1単位以上を修得し「計20単位」

教科	教科に関する科目	授業科目 (○は必修)	単位数	履修年次
国語	国語学 (音声言語)	○日本語学概論	2	1

	及び文章表現に関するものを含む。)	○日本語の表現Ⅰ（文章表現）	2	1
		日本語の表現Ⅱ（コミュニケーション）	2	3・4
		日本語の構造（文法）	2	3・4
		日本語の構造（音韻・文字）	2	3・4
		日本の言葉と文化	2	1
		日本語の歴史	2	3・4
		日本語文献講読（古典）	1	3・4
	国文学（国文学史を含む。)	○日本文学概論（文学史を含む。)	2	1
		近現代日本の文学	2	3・4
		日本文学講読	1	2
	漢文学	○中国文学	2	1
	書道（書写を中心とする。)	○国語科書写	2	1
	家庭	家庭経営学（家族関係及び家庭経済学を含む。)	○家族関係と家庭福祉	2
○家庭経済学			2	2
○家政学			2	1
民法Ⅰ			2	2・3
被服学（被服製作実習を含む。)		○被服学	2	1・2
		被服学実習	1	1・2
		被服環境学	2	2・3
食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。)		○栄養学Ⅰ	2	1・2
		栄養学Ⅱ	1	1・2
		○食品化学（食品学基礎を含む。）Ⅰ	2	1・2
		食品化学（食品学基礎を含む。）Ⅱ	1	2・3
		食品衛生学	2	2・3
		○調理実習Ⅰ	1	2
住居学		○住居学	2	1・2
		福祉住環境コーディネイト論	2	3・4
保育学（実習を含む。)		○保育学	2	2
		○保育学実習	1	3
英語	英語学	○英語学概論	2	1・2・3・4
		英文法Ⅰ	1	1・2
		英文法Ⅱ	1	2・3
		英語音声学	2	2・3
		英語の構造（統語）	2	2・3・4
	英米文学	○英米文学概論	2	3・4
		英米文学講読	1	3・4
	英語コミュニケーション	○英語 Speaking 1	1	1
		英語 Speaking 2	1	1
		英語 Speaking 3	1	1・2・3
		英語 Speaking 4	1	1・2・3
		英語 Reading 1	1	1
		英語 Reading 2	1	1
		英語 Reading 3	1	1・2・3
		英語 Reading 4	1	1・2・3
		英語 Writing 1	1	1
		英語 Writing 2	1	1
		英語 Writing 3	1	1・2・3
		英語 Writing 4	1	1・2・3
		英語 Listening 1	1	1
英語 Listening 2	1	1		

		英語 Listening 3	1	1・2・3
		英語 Listening 4	1	1・2・3
		ビジネス英語 1	1	3・4
		ビジネス英語 2	1	3・4
	異文化理解	○比較文化論（異文化理解）	2	2
		文化とコミュニケーション	2	1
		欧米の国際関係	2	1
		時事英語 1	1	2・3
		時事英語 2	1	2・3

教科又は教職に関する科目 施行規則第6条2「8単位」

- ・「教科に関する科目」又は「教職に関する科目」の余剰を単位とすることができる。
- ・「大学が加えるこれに準ずる科目」を別に定めることができる。（下表参照）  
（大学が加える科目）

教科	授業科目（○は必修）	単位	履修年次
国語	言語学概論	2	3・4
	日本語教育概論	2	1
	日本語教育方法論	2	2
	日本語教育特講（外国籍児童生徒等）	2	3・4
	日本文化論	2	2
	人間と芸術－文学	2	1・2・3・4
	特別支援学校現地演習	1	2
	○教職サービス・ラーニング（中・高・養）	2	2・3
	多文化教育論（中・高）	2	3・4
	教育学演習（中・高・養）	1	3・4
家庭	福祉と文化	2	1・2
	生・倫理・自立	2	3・4
	環境論	2	1・2・3・4
	生活環境論	2	2
	特別支援学校現地演習	1	2
	○教職サービス・ラーニング（中・高・養）	2	2・3
	多文化教育論（中・高）	2	3・4
	教育学演習（中・高・養）	1	3・4
英語	日本語教育特講（外国籍児童生徒等）	2	3・4
	特別支援学校現地演習	1	2
	○教職サービス・ラーニング（中・高・養）	2	2・3
	多文化教育論（中・高）	2	3・4
	教育学演習（中・高・養）	1	3・4
	日本語教育特講（外国籍児童生徒等）	2	3・4

介護等体験 小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律 「7日間」

※介護等体験に参加するにあたっては「事前・事後指導」への出席を要する。

授業科目	認定日数	履修年次
「特別支援学校」での介護等の体験	2日間	2
「社会福祉諸施設」での介護等の体験	5日間	2

- ・「特別支援学校」での介護等体験に関しては、「特別支援学校現地演習」において2日間の特別支援学校体験に参加することで要件が満たされる。